



第46期 クラブスローガン

奉仕で結ぼう 友愛の絆



クリスマス家族合同例会

新年合同例会



新年合同例会

長野中央ライオンズクラブ

URL <http://nagano-chuo-lions.logos.jp>

例会ニュース

◆11月第1例会 『法話例会』

11月11日（木）

計画財務委員長 L.竹内 邦雄

今年は新しい趣向で、康楽寺 海野住職の仏教講座「ライオンズ奉仕精神の依りどころを求めて～老い・病・死を超える道」と題して、講話を頂きました。長野市の中心部に築百数十年を数える立派なお寺があることは、市の景観に厚みと長野らしさをもたらし、素晴らしいと思っています。

11月のやや底冷えする大きな本堂には、椅子と電気マットを用意して下さっており、我々には有難いサービスでした。渡辺会長の開会のゴーンもよく響いてとても良い雰囲気での始まりました。

「人間生まれてから死ぬまで→人間としての生き方・生きがい→心をみださず共生の喜びを感じる生き方」を解説して頂きました。あいにく45分例会でしたので、講話時間が短くなりましたが、そこは上手にまとめて下さいました。

穏やかな気持ちで柏楼に移動しての夕食となりました。飲み物ご希望の個別注文の方が多くやはり、飲み物は最初から付ける必要があったかと反省です。ともあれ、権堂の老舗割烹がしっかり残っていて嬉しく感じました。



◆11月第2例会 『MERL例会』

11月25日（木）

委員長 L.関谷 登

11月第二例会は、会員・MERL委員会合同の（MERL例会）を、開催致しました。

時間の関係で、E（新クラブ結成）につきましては省略させて頂き、各担当者毎に配布した資料を基に発表をいたしました。

会員委員長のL.中城には、今期当初にご案内いたしました会員増強プログラムについての説明を頂き、改めて皆様方に会員維持増強の必要性についてのご理解と、ご協力をお願い致しました。

執行部を代表して、L.村上第三副会長には、キャビネット構成等についての説明や、長野中央ライオンズクラブの設立から、委員会開催について等々、知っているようでいて、曖昧な部分をわかりやすく説明頂きました。

指導力育成委員長のL.岡田には、渡辺会長の方針で、今期は、クラブ内セミナーに力をいれて欲しいという要望を受け、活発に行われている第1回目の委員長セミナーの概略・第2回目の会員セミナーの概略・今後計画をしているセミナーについて説明を頂きました。

関谷の方からは、今後の会員維持増強に参考になることを願いながら、ライオンズクラブ国際協会334-E地区で開催したMERL会員増強大会等の資料を紹介させて頂き担当例会終了いたしました。

半年を過ぎ、会員維持増強の難しさを、肌で感じている今日この頃ですが、会員増強プログラムにも記載されております通り、当クラブの発足時の原点に立ち返り、同じ志をもって活動いただける仲間を募り、会員の維持増強を図ることがクラブの活性化にも繋がり活動の輪も広がると思いますので、今後ともご協力の方宜しくお願い致します。



◆12月第1例会

『聴覚障がい者交流例会のご報告』

～手話を通じて、聴覚障がいの現実を想う～』

12月9日（木）

委員長 L.海野 正信

去る、12月第一例会において、上記の交流会を開催させて頂きました。ここ数期に亘って、交流例会は実行されており、その中で、長野ろう学校高等部教諭の桜井真治先生との打ち合わせを頂きながら、今回の形式となりました。先生の熱いご講義と、生徒さん2名による手話の実技指導に、会員一同感銘を受け、拍手喝采でありました。会長・幹事さんとの準備段階から、事前に10月のろう学校の第43回の学校祭への参加やお花贈呈などで、ご縁づくりをさせて頂きながら、快くご招待頂けたと思っております。

僭越ながら、当中央ライオンズクラブも対外的なアクティビティは余り多くはないと思いますが、当委員会の献血運動を始め、特に社会的弱者、その団体との交流は、その福祉理念の最たる対象と思われれます。年末年始にかけたタイガーマスク(伊達直人)の善意的行動現象も、ここ数年の殺伐とした競争・格差・勝ち組社会の現象の変動と思われ、またそういう現実社会への不信感への批判意識ともくみ取れます。「殺し合い社会」から「生かし合う」社会への転換点に当ライオンズのすべての行動が少しでも貢献できればと念願されます。



◆12月第2例会 『クリスマス家族合同例会』

12月17日（金）

委員長 L.返町とも子

夕暮れに輝き始めるイルミネーションが胸をときめかせる12月17日(金)、14名のLLと5名のレオをお迎えして、アットホームな雰囲気の中、市民奉仕・環境保全委員会担当のクリスマス家族合同例会が、L.北村の名司会にてスタートされました。

昨年の10月3日に若里公園で開催されたフードドライブのご協力を賜った、ガールスカウト長野19団のブラウニー、ジュニア、シニア、レンジャー団員25名をゲストにお迎えし奉仕活動を元気に活躍する少女達のクリスマスソングが響きます。団長富沢孝子氏より、ガールスカウトオブジャパン90周年のご紹介があり、そのなかで奉仕活動という基本精神の原点ができる若人の活力をライオン活動に重ねてお役に立ちたいと、熱いメッセージを頂きました。

メインゲストにお招きしたマリimbaとピアノの演奏の清らかさと心地よい音色に感激し、未来に繋がる活動への夢が膨らみました。

会長扮するサンタさん、そしてはちきれてしまいそうなトナカイさんのプレゼントに大喜びのレオ達と会話弾むLLの皆様。アットホームなコミュニケーションアワーの中、素敵に可愛い天使のプレゼントがやってきました。会員ライオンのお孫さんの優ちゃんのサプライズピアノ演奏『サンタクロースがやってくるよ』の軽やかなタッチ曲で会場はクライマックスを迎えました。

子供と大人、男と女、皆が輪になって手を繋ぎあうひとは、限りない未来に向かう奉仕活動に、知恵と勇気と大きな愛が素晴らしい力を生む予感がしました。その力が外のイルミネーションと重なる素敵なクリスマス会でした。



例会ニュース

◆ 1月第1例会 『新年合同例会』

1月13日（木）

出席委員長 L.小林 博

今年恒例の2R新年合同例会は長野LCのホストクラブにより1月13日17クラブ会員の多数出席の元ホテル国際21で盛大に開催されました。例会では左右田会長の開会ゴングと宣言で開会され、会員で国歌とライオンズクラブの歌を斉唱しました。引き続き阿部長野県知事来賓並びに各クラブ会長が大きな拍手で紹介されました。次に左右田会長の歓迎の挨拶後長野県阿部知事の祝辞をいただき、最後は丸山がバナーの年頭のことばで素晴らしい内容で式典が閉会しました。祝賀会は3階千歳の間で琴とフルートの演奏で迎えられ宴のもてなしの雰囲気がありました。開宴は藤巻副会長と鷺沢長野市長の挨拶が続き宮下副地区ガバナーの乾杯で祝宴が始まりました。アトラクションは猿蟹昔物語で三味線の唄に乗せて琴とフルートの三重奏で演奏し春の海の曲目では新春にふさわしく会場を魅了しました。

途中からテールツイスターが登場し各テーブルを回りドネーションを集め頑張って対応しておりました。

宴が盛り上がりライオンロアの発声で6名の来賓がステージに上がり全員で大きな輪になり山浦ソングリーダーを中心にまた会う日までを楽しく歌いました。閉会の挨拶は菊地副会長よりあり、予定通り行事が行なわれた有意義な新年合同例会でした。



◆ 1月第2例会 『お楽しみ例会』

1月27日（木）

PR・情報・記録保存・会報・IT委員会委員長 L.三上 浩史

1月の第二例会で、『お楽しみ例会』が、開催されました。この時期は、宴会が多く飲む機会が多々あるため、皆さんの体調を考慮して、お酒を抜いての例会となりました。今回は、外部から演者を招待して行いました。『お楽しみ』ということで、当日まで内容を公表しないで、楽しみにしていただくという形をとらせていただきました。演者は、長野のイベント会社に依頼し、『シンキロウ』に来てもらいました。（長野には、年間、5、6回来ておりNAGANO大道芸にも出演しています。）当日、大雪の中富山県から、車でお越しいただき、パフォーマンスを、20分行いました。普段は、ワンセット40分するので、時間を短縮してもらいました。私的には、もう少し観たいと思いましたが、皆さんは、如何だったでしょうか？多少、見ているほうが緊張（演者が、急に問いかける為）していたように感じたので、お酒があれば、また違った盛り上がりがあるように感じました。機会があれば、今度は、地元の演者で盛り上がればと思います。時間の過ぎるのを早く感じた楽しい例会になったと思います。



11月第1例会~1月第2例会 クリスマス例会 フォトアラカルト



ドネーション・アラカルト

■9月24日（第二例会）

| | |
|----------------|--------|
| L. 佐野 長治 | |
| 誕生祝い | 2,000円 |
| 会報印刷ありがとうございます | 5,000円 |
| 合計 | 7,000円 |

■11月11日（第一例会）

| | |
|----------------|---------|
| L. 海野 正信 | |
| 法話集会 康楽寺 参加有難う | 10,000円 |
| 合計 | 10,000円 |

■11月25日（第二例会）

| | |
|--------------------------|---------|
| L. 有賀 良和 | |
| 45歳誕生日 | 2,000円 |
| L. 上田 正昭 | |
| 平成22年度建設雇用改善優良事業所県知事表彰受賞 | 10,000円 |
| L. 清水 邦助 | |
| 誕生日祝い | 2,000円 |
| L. 竹内 伊吉 | |
| 誕生日祝い | 2,000円 |
| L. 塚田 勝彦 | |
| 10月誕生日祝い | 5,000円 |
| L. 宮下 勇 | |
| 誕生日祝い | 3,000円 |
| 合計 | 24,000円 |

■12月9日（第一例会）

| | |
|-------------------|---------|
| L. 青沼 廣吉 | |
| 誕生日祝い有難う | 3,000円 |
| L. 北村 健一 | |
| 誕生日祝い有難う | 2,000円 |
| L. 富澤 直人 | |
| 誕生日お祝い有難う | 2,000円 |
| L. 吉野 荘英 | |
| クリスマスプレゼント（お仕事成功） | 10,000円 |
| 合計 | 17,000円 |

■12月17日（第二例会）

| | |
|--------------|--------|
| L. 有賀 良和 | 1,000円 |
| L. 有賀 良和 | |
| 花 | 1,000円 |
| L. 上田 正昭 | |
| 花 | 2,000円 |
| L. 海野 正信 | |
| 花 | 2,000円 |
| 12月9日 誕生日有難う | 2,000円 |
| | 4,000円 |
| L. 岡田 典雄 | |
| 花 | 1,000円 |
| L. 小口 範夫 | |
| 花 | 1,000円 |

| | |
|-----------------|---------|
| L. 大日方英一 | |
| 花 | 1,000円 |
| L. 鹿熊 彰 | |
| 花 | 1,000円 |
| L. 北村 健一 | |
| 花 | 5,000円 |
| L. 小林 昭夫 | |
| 花 | 5,000円 |
| L. 小林 一彦 | |
| 花 | 1,000円 |
| L. 塩見 節夫 | |
| 長期欠席のペナルティ | 10,000円 |
| L. 渋谷 一男 | |
| 花 | 5,000円 |
| L. 清水 邦助 | |
| 花 | 500円 |
| L. 関谷 登 | |
| 花 | 1,000円 |
| L. 高田 茂 | |
| 花 | 2,000円 |
| L. 竹内 伊吉 | |
| 花 | 2,000円 |
| L. 長尾喜三郎 | |
| 花 | 1,000円 |
| L. 野本 勉 | |
| 花 | 2,000円 |
| L. 原田 浩道 | |
| 花 | 1,000円 |
| L. 東澤 久平 | |
| 11月11日誕生日お祝い有難う | 2,000円 |
| L. 藤森 義昭 | |
| 花 | 1,000円 |
| L. 宮川 英幸 | |
| 花 | 2,000円 |
| L. 宮下 勇 | |
| 花 | 3,000円 |
| L. 矢澤 廣子 | |
| 花 | 2,000円 |
| L. 吉野 荘英 | |
| 花 | 1,000円 |
| L. 渡辺 久雄 | |
| 花 | 1,000円 |
| L. 渡辺 昌祺 | |
| 花 | 5,000円 |
| L. 金守 秀夫 | |
| 花 | 2,000円 |
| 合計 | 70,500円 |

■1月27日（第二例会）

| | |
|-----------------|---------|
| L. 大前 憲治 | |
| 昨年1年ご迷惑お掛けしました。 | 10,000円 |
| 合計 | 10,000円 |

編集後記

線路は、いつまでも続くと思っていたのに…屋代線よ、お前もか。昨今の利用者の減少に共なる収支悪化で屋代線を廃止してバス運行に転換されるというニュースが流れた。県内では77年もの永きに渡り走り続けて2002年の3月に廃線になった長野電鉄の木島線以来との事。自分は若い頃、木島線沿線に住み車の免許を取るまでは随分と利用させていただいた。同じく沿線で育った女房は廃線前にもう一度だけ電車に乗りに行きたいと言いつつ出た。特に鉄男さんや鉄子さんでもないのだが惜別の思いやみがたく2人で乗り納めに行った。沿線の日陰にまだ雪が消え残る2002年3月の、ある日曜日であった。車社会の台頭により消えて行く電車。時代の流れとはいえ、車を生業としている自分は複雑な思いで鉄路を見つめていた。少年の頃、ガソリンの臭いのするピカピカの車に大いに憧れた。その車も今や革命期に入った。環境に配慮したHV車やEV車に流れは向いて来た。その車は音もなく、しのび寄り時代を押し流して行くのか。ガソリン車も環境重視で改良に改良を重ねられ、どんどん低燃費になって来ております。ガソリン車の多彩さと迫力に、まだまだ首ったけの方々（当社にとっては、嬉しい限りです）緑の中を走り抜ける季節はもうすぐ。ライオンの皆様どうか安全運転を！

編集委員 L. 倉田 富雄

〔会報第272号〕

2011年2月17日
長野中央ライオンズクラブ

PR・会報委員長

L. 三上 浩史

長野市妻科426-1

長野県建築士会館 6階

☎ 026 (235) 3988

<http://nagano-chuo-lions.logos.jp>